

学校における部活動の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲の向上や責任感、連帯感を涵養する等、学校教育が目指す資質・能力の育成に大きな役割を果たすために、生徒の自主的・自発的な参加により行われる部活動を促す。 ・生徒の体力の向上や、生涯を通じてスポーツや文化、科学等に親しむ基礎を培うことができるよう、生徒とコミュニケーションを十分に図り、休養を適切に取りつつ、短時間で効果が得られる指導を行う。 ・部活動の運営については、「熱中症予防運動指針」等を参考に、熱中症指数モニターを活動場所に設置し、基準を上回る場合は活動を中止するなど生徒の健康・安全を第一とする。 ・自校のスローガンである「心のゆとりを大切に、怒りの前に深呼吸」のもと、体罰・ハラスメントの根絶を徹底して行う。 ・勝利至上主義や体罰の防止、教員の負担軽減のため、本校では基本1つの部活動につき複数体制となっている。 ・本校では部活動の入部は希望制となっている。
適切な休養日等の設定方針	<ul style="list-style-type: none"> ・学期中は1週間で2日以上休養日を設ける。 ・1日の活動時間は平日2時間、休日3時間(準備・後片付けを含む)程度とし、短時間で効率的・効果的な活動を行う。 ・休養日については平日は1日以上、休日は1日以上とし、大会参加などで活動をした場合には他の日に休養日を振り返る。 ・生徒が十分な休養が取ることができるとともに、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間を設ける。
設置されている運動部活動名	陸上競技部、硬式テニス部(男・女)、野球部、バスケットボール部(男・女)、バレーボール部(男・女)、剣道部、卓球部、水泳部
設置されている文化部活動名	吹奏楽部、演劇部、アート部、理科部、コンピューター部、書道部、百人一首部、文芸部、ボランティア部